

東京大学大学院農学生命科学研究科
食品機能学（東洋食品研究所）寄付講座 特任准教授 公募

1	職名及び人数	特任准教授（特定有期） 1 名
2	採用予定日	令和6年4月1日（予定）
3	任期	令和11年3月31日まで□
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	大学院農学生命科学研究科 食品機能学（東洋食品研究所）寄付講座
6	業務内容	1) 研究領域：食と健康に関する食品機能研究 2) 研究内容：食品機能学寄付講座において食と健康に関する基礎研究を推進するとともに、部局内外の多様な研究者と共同で食品機能性に関連する領域における研究開発を実施する
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
9	給与□	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、 月額 500,000 円以上（経験及び能力による）
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の方） 2) 食品の機能性や食と健康に関する研究領域において、優れた研究業績を有する方 3) 民間企業との共同研究や産学官連携研究プロジェクトへの参画経験があり、採用後も引き続き、民間企業・各種研究機関等と連携した共同研究を積極的に推進可能な方
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績目録（学位論文、原著論文、著書、総説、その他。本人にアンダーライン、コレスポンディングオーサーに「*」を記すこと） 3) 教育業績目録（担当講授業科目、非常勤講師等） 4) 社会貢献目録（学会活動、委員会活動等） 5) 主要論文の別刷（5編以内） 6) 競争的資金の獲得状況および共同研究の実施履歴（過去5年程度） 7) これまでの研究概要と本寄付講座における研究の展望（2,000字程度） 8) 自己の研究について評価できる方2名の氏名、職名及び連絡先
14	応募締切	令和5年12月18日（月）必着 書類選考の上、必要に応じて面接を実施します。
15	書類送付先及び問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 担当：永田宏次（専攻長） TEL: 03-5841-1117 E-mail: aknagata[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp>（[at]は@に置き換えてください） 封筒に「特任准教授 応募書類在中」と朱書き、記録が残る方法で送付のこと。 また、紙媒体での送付とともに、上記の提出書類を一つのpdfファイルにまとめ、パスワードを設定した上、E-mailで送付のこと（メールタイトルに「食品機能学寄付講座 特任准教授応募」と記載すること）。パスワードの連絡法については応募者の判断に任せます。 不明な点がある場合は、送付の前に、一度上記メールアドレスへ連絡し、具体的な送付手順を確認してから送付すること。
16	特記事項	1) 教授会での審議終了後、選考結果を通知します。 2) 試用期間あり（採用日から14日間）
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所有り） 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。